

文字で伝える通訳「要約筆記」の講演・講座

要約筆記とは、耳が聞こえない人や聞こえにくい人のために音声のを約し「文字にして伝える」方法で、講演会や病院受診、会議、学校の面談など、様々な場所で利用されています。このたび、要約筆記の講演・講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

日時	内容	定員	申込期限
10月29日(土) 10:00～12:00	講演 「要約筆記の大切さ」 講師 安田 蓮美	30人	10月26日(水)
11月12日(土) 10:00～12:00	体験講座 「手書きの通訳を体験してみよう！」	20人	11月5日(土)
11月26日(土) 10:00～12:00	体験講座 「ウェブ通訳を体験してみよう！」	20人	11月19日(土)

◎場所 中央福祉センター2階講堂 ◎参加料 無料

◎申込方法 右QRコード、電話またはFAXで申込み

※電話による問い合わせや申込みは、平日の午前中のみ受け付けます。

※FAXの場合は、氏名・連絡先・参加日をご記入ください。

※この事業は、山陽小野田市共同募金会の助成を受けて実施しています。



☎☎要約筆記サークルねたろう (☎☎73-1617 担当：三好)



10月30日は「食品ロス削減の日」

「食品ロス」とは、まだ食べられる状態なのに廃棄される食品のことです。日本国内で1年間に廃棄される2,510万トンの食品のうち、570万トンは「食品ロス」と言われています。「食品ロス」を減らすため、次の取組を実践しましょう。

家庭で	買いすぎない 買い物の前に冷蔵庫などにある食材をチェックし、必要なものを使いきる量だけ購入する	作りすぎない 食べきれる量を計画的に作り、野菜の皮や葉なども無駄なく使いきる	食べ残さない 残さず完食。残った場合は冷蔵庫で保存し、リメイクレシピなどで工夫して食べきる
	外出先で 食べきれる量だけ注文する 小盛やハーフサイズを選ぶ。苦手な食材は、変更できるかお店に確認する	宴会では～3010(サンマルイチマル)運動～ 乾杯後30分と終了前10分は自分の席で料理を楽しむ。幹事は食べきりを呼びかけ、食べきれない分は持ち帰ることができるか確認する	

使いきるのが難しい食材や、いつもは捨ててしまう部分を使った美味しいレシピが紹介されています。

消費者庁のキッチン
(クックパッド)



やまぐち食べきりアイデア
(県ホームページ)



☎環境課 (☎82-1143)